

教授会議事要録

1. 日 時 平成23年3月10日（木）15：00～16：25
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか24名
4. 欠席者 4名

議事に先立ち、平成22年度加齢医学研究所研究助成金優秀者2名の表彰式を行った。引き続き、議長から、3月1日付けで就任した教授の紹介があった。

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成23年2月10日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

(1) 平成23年度組織運営体制について

議長から、資料2により、平成23年度組織運営体制について提案があり、これを承認した。

(2) 教授会の見直しについて

議長から、資料3により、加齢研教授会の見直し案について説明があり、意見交換を行った。

なお、議長から、本日見直しの結論を集約できなかつたので、運営会議で引き続き検討し、教授会に提案したいとの発言があった。

(3) 教員の人事について

議長から、資料4により、教員の採用等について諮り、これを承認した。

(4) 客員准教授の称号授与について

議長から、資料5により、客員准教授の称号授与について諮り、これを了承した。

(5) 加齢研内規の改正等について

議長から、資料6により、加齢研内規の改正等について諮り、これを了承した。

(6) 平成24年度概算要求事項等（案）について

議長から、資料7により、平成24年度概算要求（案）、及び平成23年度総長裁量経費の予算要求（案）について説明があった後、本案で要求することについて諮り、これを承認した。

(7) 平成23年度各種委員会委員の選出について

議長から、資料8により、平成23年度各種委員会委員の選出について諮り、これを承認した。

(8) 高齢者薬物治療開発寄附研究部門の設置について

議長から、資料9により、標記寄附研究部門の設置の方向性について諮り、これを

承認した。

(9) 加齢医学研究所博士研究員の称号授与について

議長から、資料10により、博士研究員の称号授与について諮り、これを承認した。

(10) 研究生の在学期間延長について

議長から、資料11により、研究生の在学期間延長について諮り、これを承認した。

(11) その他

なし

○ 報告事項

(1) 加齢研創立70周年記念国際シンポジウムポスターviewing 出展パネル枚数について

議長から、資料12のとおり、標記シンポジウムポスターviewing の出展ポスターを作成願いたいとの報告があった。

(2) 平成23年度専任教授会・教授会開催日程について

議長から、資料13のとおり、平成23年度専任教授会・教授会の開催日程を決定したとの報告があった。

(3) 各種委員会報告

① 議長から、資料14-1により、部局長連絡会議・懇談会（2月15日（火）開催）の主な議事内容について報告があった。

② 評議員から、資料14-2により、教育研究評議会（3月4日（金）開催）の議事内容について報告があった。

③ 議長から、運営会議（3月3日（木）開催）の概要について報告があった。

④ 議長（財務委員会委員長代理）から、医学系研究科長より、加齢研スペースの借用依頼があり、プロジェクト総合研究棟の一部と、特定領域研究推進支援センター棟を貸与することを委員会で決定したとの報告があった。

⑤ 環境・安全管理担当責任者から、資料14-3、4により、産業医による加齢研の巡視結果、及び禁煙ロードマップについて報告があった。

⑥ 構成員から、3月2日（水）開催の生命科学研究科教授会等について、次の報告があった。

- ・学位審査に係る審議を行ったこと。

- ・教授候補者1名を決定したこと。

- ・日本学術振興会賞に1名が、最先端・次世代研究開発支援プログラムに4人が採択されたこと。

⑦ 構成員から、3月9日（水）開催の医工学研究科教授会で学位審査手続きに関する審議をしたとの報告があった。

⑧ 構成員から、2月17日（木）の病院科長会議で4月からの病床配置の変更を決定したとの報告があった。

⑨ 遺伝子実験センター長から、安全推進専門員会を支援するための改革について、次の報告があった。

- ・法令遵守の教育研修未受講者への講習会を、3月11日（金）と25日（金）にセンターで実施すること。
- ・学内の全遺伝子組み換え実験施設の立入り調査が終了し、現在問題点の改善を検討中であること。
- ・遺伝子組み換え実験申請をウェブで行えるよう準備中で、7月頃から移行できる見込みであること。
- ・実験技術講習会をセンターで実施すること。

(4) 専任教授会報告

議長から、専任教授会（3月10日（木）開催）について、次の事項に関する報告があった。

- ① 平成23年度組織運営体制について
- ② 客員教授の称号授与について
- ③ 特任教授（客員）の称号授与について
- ④ 共同利用・共同研究運営委員会委員等について
- ⑤ 高齢者薬物治療開発寄附研究部門の設置について
- ⑥ その他

(5) 共同利用・共同研究委員会における課題採択等について

共同利用・共同研究委員会委員長から、3月1日（火）に委員会を開催し、資料15のとおり、40課題を採択したとの報告があった。

(6) 職員の兼業について

議長から、資料16により、職員の兼業について報告があった。

(7) その他

- ① 事務長から、資料17のとおり、経費執行ハンドブックの改訂版を全教員、秘書、大学院生に配布しているので、研究費不正使用防止の徹底に努めていただきたいとの報告があった。
- ② 構成員から、3月24日（木）に実施予定のSAセンター竣工式典等への出席案内があった。
- ③ 構成員から、加齢研のメールシステムを4月から大学のメールシステムに移行することに伴い、パソコンの設定変更と、その際平成21年7月21日の給与明細の備考欄に記載し通知された、東北大学IDとパスワードが必要になるとの報告があった。

また、不明な点は情報ネットワーク室でサポートするとの発言があった。

- ④ 構成員から、イン・シリコ解析研究分野の教授と助教2名のセミナーを、4月14日（木）の教授会終了後午後5時から開催するとの報告があった。
- ⑤ 事務長から、構成員より提案があった、加齢研西門道路の切り下げと横断歩道を設置する件について、仙台市道路部と仙台北警察署に交渉したが、どちらも認められなかったとの報告があった。
- ⑥ 4月1日付けで転出する、2名の准教授から離任の挨拶があった。

また、議長から、本日午後5時30分から加齢研セミナー室で両名の教授会送

別会を開催するとの報告があった。

- ⑦ 議長から、次回教授会は4月14日（木）の午後3時から大会議室で開催するとの報告があった。

以 上